

平成 25 年度 第 2 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成 25 年 7 月 16 日 (火)

時 間 19 : 00 ~ 20 : 30

場 所 長崎大学医学部 良順会館 ボードインホール

出席者 126 名 回答者 47 名

出席者の内訳

施設名 職名	大学病院	長崎市 民病院	長崎医療 センター	島原病院	原爆病院	健康保険諫 早総合病院	佐世保 総合病院	佐世保 中央病院	他施設	合計
医師	27 名	1 名	4 名	0 名	6 名	2 名	0 名	1 名	9 名	50 名
薬剤師	3 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	3 名
看護師	9 名	0 名	1 名	0 名	1 名	1 名	0 名	0 名	7 名	19 名
放射線技師	10 名	3 名	4 名	2 名	2 名	6 名	0 名	2 名	3 名	32 名
MSW	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	2 名
事務職員	4 名	0 名	1 名	0 名	3 名	0 名	0 名	0 名	3 名	11 名
歯科医師	5 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	5 名
その他	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	3 名	4 名
合計	60 名	4 名	10 名	2 名	12 名	10 名	0 名	3 名	25 名	126 名

～今回の講演の内容について～

特別講演「重粒子線がん治療の現状と将来」

① よかったところ

- ・適応がわかりやすかった (医師)
- ・驚異的な効果で (費用が問題ですが) 患者さんも選択肢として説明したいと思いました (医師)
- ・パンフレット、スライドのハンドアウトなど資料が充実している。説明も極めて明瞭でわかりやすかった。質問にもわかりやすく答えて頂いた。感謝! (医師)
- ・重粒子線治療の現状がわかった (医師)
- ・治療の実際を知ることができた (医師)
- ・わかりやすい講演でした (医師)
- ・重粒子線治療の概要がわかりました (医師)
- ・重粒子線治療についてよく分かりました (医師)
- ・概略をわかりやすく説明して頂いた (医師)
- ・重粒子線治療の適応、治療効果について詳しい話が聞けた (医師)
- ・適応 etc 基礎的な部分まで話して頂き、わかりやすかった (医師)
- ・最近の治療成績が良く分かりました (医師)
- ・実臨床の話があったところ (医師)
- ・遅れましたが、ハンドアウトがあり助かりました (医師)

- ・大変わかりやすく説明して頂きました。勉強になりました（医師）
- ・実際どういった疾患が治療対象になるのかわかった（看護師）
- ・患者さんからよく聞かれるので勉強になりました（看護師）
- ・わかりやすかった（看護師）
- ・実際の治療成績を知ることで、適応疾患への有効性がわかりやすく理解出来ました（看護師）
- ・最新の情報が聞けてよかった（看護師）
- ・トピックスであり、わかりやすく講演して頂いた（看護師）
- ・重粒子線について理解が深まりました（看護師）
- ・タイムリーな内容であったので興味深く受講できた（看護師）
- ・わかりやすかった。興味ある内容だったところ（薬剤師）
- ・サガハイマットの現状がわかり良かった（薬剤師）
- ・重粒子線治療の基礎がわかった（薬剤師）
- ・細かいところなどわかりやすく教えていただいた（放射線技師）
- ・陽子線との比較が思い出せた。X線治療と異なり金属除去が必須とわかった。どの程度線量をあてているのかわかった（放射線技師）
- ・紹介方法等、連携についてわかりやすかった（放射線技師）
- ・サガハイマットの現状を知ることができたところ（放射線技師）
- ・重粒子線の有用性がとても良くわかった（放射線技師）
- ・適、不敵がわかりました（放射線技師）
- ・わかりやすい内容であった（放射線技師）
- ・適応範囲の拡大予定まで紹介があった所（放射線技師）
- ・先進医療の動向について学べたところ（わかりやすく）（放射線技師）
- ・重粒子線治療の情報にふれる機会が今までは少なく、どの様な治療なのかわからなかったが、専門のドクターの講演を聞く事ができて概要を知ることができてよかった。特にX線での治療と違いをいくつかの症例別に示してくださり、勉強になりました（放射線技師）
- ・とても聞きたかった内容（テーマ）でした。勉強になりました。ありがとうございました（事務職員）
- ・説明がわかりやすかった（事務職員）
- ・大変わかりやすい講演内容で良かったです（事務職員）
- ・重粒子線がん治療の説明がわかりやすかった（事務職員）
- ・資料がわかりやすかった（事務職員）
- ・重粒子線治療とリニアック等との違いが良く分かった（事務職員）
- ・最新の情報が拝聴できまして勉強になりました（その他）
- ・重粒子線の基礎から臨床までわかりやすいご講演ありがとうございました（歯科医師）
- ・重粒子線の治療についてわかりやすかった（歯科医師）
- ・対象の疾患、適応のPtがわかってよかった。よく患者様から相談を受けるので、正しく情報提供をしていきたい（臨床心理士）

② 気になったところ

- ・ 発展途上なところ（医師）
- ・ サガハイマツで前立腺がんしか治療が始まっていない（医師）
- ・ 専門領域に関する治療（医師）
- ・ 中性子線治療などの現況（医師）
- ・ 適応と限界をもう少し詳しく説明して欲しかった。コントロールとなる放射線治療との差異を説明して欲しかった（医師）
- ・ 副作用について説明が少し
- ・ 副作用に関してあまり分かりませんでした（医師）
- ・ いったいどこにコストが一番かかっているのか？コストが下がれば臨床試験も進むか（医師）
- ・ 入院施設がないのが不安（看護師）
- ・ 患者の有害事象とメンタル面のフォロー体制について（近隣の地域連携でみているでしょうか）（看護師）
- ・ 受診の流れ、所要時間、宿泊施設、治療後の注意事項（看護師）
- ・ 治療対象患者が明確でないところ（薬剤師）
- ・ 具体的な副作用を症例ごとに説明して欲しかった（放射線技師）
- ・ 連携（地域）方法＜地方の民間病院との連携＞（放射線技師）
- ・ 治療計画について（放射線技師）
- ・ 照射線量、照射回数などが検討中？（放射線技師）
- ・ 個々の腫瘍に対する治療の適応をもっと詳しく知りたい（放射線技師）
- ・ 今後保険適用になるかどうか。もしなるとすれば本県でも施設整備を求められる（事務職員）
- ・ 治療費が高額なので、将来は全てが保険での取扱いになるのかどうか（事務職員）
- ・ 人材育成。重粒子線がん治療ができる医師は何人いるのか？（施設基準など）（事務職員）
- ・ 前立腺以外への展開、医療スタッフの確保（事務職員）
- ・ 頭頸部がんについて適応がある。金属が留意されていないことが必要で、歯科治療で装着された金属は外すことになる。ほとんどの人が歯に金属が装着されていると思われる。（歯科医師）
- ・

③ 講演に対する要望

- ・ 適応と限界をもう少し詳しく説明して欲しかった。コントロールとなる放射線治療との差異を説明して欲しかった（医師）
- ・ 今回の様な新しい試みの講演が良いと思います（医師）
- ・ 出来れば机がある部屋が良かった（医師）
- ・ 患者様からの質問があるので、一般の方に向けてもわかりやすく情報提供する場があると嬉しい（看護師）
- ・ 具体的な副作用を症例ごとに説明して欲しかった（放射線技師）
- ・ わかりやすく、ありがとうございました（放射線技師）
- ・ 重粒子線の発生の仕組みなどをさらに聞きたい（放射線技師）

次回の講演で希望すること

- ・ 定位照射が **IMRT** についてもお願いしたい（医師）
- ・ 免疫、ワクチン療法など（医師）
- ・ 腫瘍内科医の存在、業務について、日米の比較（医師）
- ・ 免疫療法などはいかがでしょうか？（医師）
- ・ 行政の話（保険適応までの流れ）
- ・ 顎骨壊死に対する治療、**QOC** も含めて（看護師）
- ・ がん患者に対する医療人としての対応について（放射線技師）
- ・ 土曜日に開催してもらえると、業務に支障が少なく済みます（放射線技師）
- ・ サガハイマットの最新情報（放射線技師）

がん診療センターに対するご要望があれば教えてください

- ・ 長崎大学もしっかり連携をとってほしい（看護師）
- ・ 情報提供を増やして欲しい（放射線技師）
- ・ いつもお世話になっています。有意義な講演をありがとうございます（事務職員）